

平成26年10月24日

各 位

公益社団法人 全日本病院協会
会 長 西 澤 寛 俊
医療の質向上委員会
委員長 飯 田 修 平

「院内医療事故調査の指針 事故発生時の適切な対応研修会」 開催のご案内

拝啓 時下ますますご健勝のこととお慶び申し上げます。

平素は、本会事業活動につきまして、ご理解・ご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

医療の安全確保は、病院団体、職能団体、医療機関および医療従事者に課せられた極めて重い責務であります。2006年の医療法改正において安全確保の責務が明記され、医療機関は、安全推進委員会あるいは医療事故対策委員会を設置して、事故報告収集、事故防止等の活動を強く推進しています。しかし、重大な医療事故を経験することはまれであり、また、医療事故への対応が標準化されていないので、事故発生後の対応は困難です。

そこで、平成23・24年度 厚生労働科学研究費補助金 地域医療基盤開発推進研究事業「医療事故発生後の院内調査の在り方と方法に関する研究」を受託し、その成果を『院内医療事故調査の指針』として出版しました。この指針は、重大な医療事故経験の少ない病院が、事故の翌日から利用できることを目的としており、いつ、どこで、誰が、何をすべきかを時系列に沿って明確に記載しました。

また、厚生労働省の「医療の質の向上に資する無過失補償制度等の在り方に関する検討会」および「医療事故に係る調査の仕組み等のあり方に関する検討会」において院内事故調査に関して検討が行われました。これを受けて、本年の医療法改正において、診療に関連する予期しない死亡事例を院内調査すると共に、第三者機関に報告することが義務づけられ、来年10月に施行されます。これに対応するために、本年7月から、「診療行為に関連した死亡の調査の手法に関する研究」(研究代表者 西澤寛俊)で院内事故調査のガイドラインの作成を行っています。

今回の研修の目的は、各病院が院内事故調査を円滑に実施するための考え方と方法を演習を通して習得することにあります。『院内医療事故調査の指針』等を教材とし、執筆者が講師を務めます。また、西澤班の研究協力者である、宮澤潤弁護士、山口育子 COML 理事長、飯田修平常任理事と長谷川友紀東邦大学教授に講師をお願いしております。

なおこの研修会は「医療安全管理者養成講習会」(全日本病院協会・日本医療法人協会共催)の継続認定の研修会に該当します。早期に定員に達することが予想されます。お早目にお申し込み下さい。

業務ご繁忙中のことと拝察いたしますが、ご参加いただきたくご案内申し上げます。

敬具

院内医療事故調査の指針 事故発生時の適切な対応研修会
実施要領

1. 主 催：（公社）全日本病院協会

2. 開催日時：第1日目 平成26年12月20日（土）13:00～18:30

第2日目 平成26年12月21日（日） 9:00～17:15

3. 会 場：「全日本病院協会（大会議室）」

東京都千代田区猿樂町2-8-8 住友不動産猿樂町ビル7F

JR 総武線・都営三田線「水道橋」駅下車 徒歩4分

TEL：03-5283-7441 FAX：03-5283-7444

4. プログラム（予定・一部変更の可能性あり）：

1日目 12月20日（土）

開始	終了	概 要	講師・演者（敬称略）
13:00	13:05	開会挨拶	
13:05	13:10	趣旨説明	医療の質向上委員会 委員長 飯田 修平
13:10	13:25	院内事故調査の指針（講義） 医療事故調査に関する事項	練馬総合病院 院長 飯田 修平
13:25	13:40	事故調査の概要 事故発生直後から24時間以内の対応 院内事故調査委員会の設置 事情聴取	東邦大学医学部 助教 藤田 茂
13:40	13:50	原因分析 対策立案、改善、評価 診療記録の整備	ひたちなか総合病院 院長 永井 庸次
13:50	14:00	事故報告書の作成 患者、家族への対応	名古屋記念病院 名誉院長 藤田 民夫
14:00	14:10	警察への対応 マスコミへの対応	おびひろ呼吸器科内科病院 事務長 森山 洋
14:10	14:20	本指針の対象 提言	東邦大学医学部 教授 長谷川友紀
14:20	14:30	休憩	
14:30	16:00	パネル討議	練馬総合病院 院長 飯田 修平 ひたちなか総合病院 院長 永井 庸次 東邦大学医学部 教授 長谷川友紀 名古屋記念病院 名誉院長 藤田 民夫 宮澤潤法律事務所 所長 宮澤 潤 ささえあい医療人権センター COML 理事長 山口 育子

開始	終了	概 要
16:00	16:10	休憩
16:10	17:30	グループ討議 事故調査の考え方／方法の検討
17:30	17:40	休憩
17:40	18:30	発表 事故調査の考え方／方法発表 各自 翌日までに出来事流れ図を作成

2日目 12月21日(日)

開始	終了	概 要
9:00	9:50	発表 事故調査の考え方／方法の検討発表 前日の課題を再検討して発表
9:50	10:00	休憩
10:00	11:20	グループ討議 各自の出来事流れ図を グループ案としてまとめる
11:20	11:30	休憩
11:30	12:15	発表 出来事流れ図発表
12:15	13:15	昼食休憩
13:15	14:15	グループ討議 根本原因・対策立案
14:15	14:25	休憩
14:25	15:15	発表 根本原因・対策立案発表
15:15	15:25	休憩
15:25	16:25	グループワーク 事故調査報告書作成グループワーク
16:25	16:55	質疑 事故調査報告書作成質疑
16:55	17:05	まとめ
17:05	17:15	閉会挨拶

5. 参加料：会員25,000円
非会員30,000円
(受講料、昼食代を含みます。)
※テキスト『院内医療事故調査の指針』(2013・メディカ出版)を含みます。

6. 定 員：100名

7. 申込方法：①申込用紙に必要事項をご記入し **FAX (03-5283-7444)** お申し込み下さい。
②おって「確認書・参加費お振込のご案内」を FAX でお送りします。送付された案内をご確認のうえ、参加費を指定期日までにお振込ください。
※定員を超えている場合には事務局よりご連絡いたします。

8. 締切日：平成26年12月8日（月）（定員に達し次第、締切となります）
9. 取り消し：参加費の返金はいたしませんのでご了承ください。
資料の発送をもってかえさせていただきます。
10. お問い合わせ：(公社)全日本病院協会事務局 医療安全担当
東京都千代田区猿楽町 2-8-8 住友不動産猿楽町ビル7F
TEL：03-5283-7441 FAX：03-5283-7444
11. その他：ご宿泊につきましては各自ご手配願います。
参加者の個人情報、適切に処理し、本研修の目的以外には使用しません。

別紙 会場案内図



研修会名：院内医療事故調査の指針 事故発生時の適切な対応研修会

日 時：第1日目 平成26年12月20日（土）13:00～18:30

第2日目 平成26年12月21日（日）9:00～17:15

会 場：（公社）全日本病院協会大会議室

JR 総武線・都営三田線「水道橋」駅下車 徒歩4分

東京都千代田区猿樂町2-8-8 住友不動産猿樂町ビル7F

TEL:03-5283-7441 FAX:03-5283-7444